

医療連携だより

ご挨拶

院長 菊池 淳



奥州市の新医療センター建設計画は着実に前進しつつありますが、その中で新病院は地域包括ケア・医療をしっかり支え在宅医療にも大きく関わることが期待されています。

今後我々はそれに向けて体制を整えていかなければならないと思っておりますが、その際にいわゆるバックベッド機能の充実は不可欠だと考えています。それは、患者さんの入院管理が必要な状況においてそれに即座にスムーズに対応できる機能です。

例えば地域の先生方が診ておられる患者さんが急遽入院して点滴や薬物療法が必要になったときに、スムーズな連携でその需要に応えられるような体制です。その場合、詳細な検査や専門的な診断・治療が必要な救命・救急医療との区別が問題になるかもしれませんが、より軽症で一般的なケースに相当するものと考えていただければよろしいかと思っております。それらの要求に遅滞なく対応するためにはふだんから地域の先生方と連絡を取り合い、患者さんの考え方や病状について情報を共有しておきながら、いざという場面に備えるというのが重要と考えています。

我々はそうしたいわゆるバックベッド機能提供のために患者さんの情報を予め当院に登録していただく形式を考えています。もしこの登録システムに関心がありましたらぜひ当院の医療連携室までご連絡いただければと思います。

最後に、今後とも当院のあり方につきましては皆様のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



着任医師紹介

令和6年4月1日より、奥州市総合水沢病院
さわようへい
内科に着任いたしました、澤陽平と申します。

心臓や血管を対象にする循環器内科分野が専門
です。奥州市の医療に貢献できるように尽力し
て参ります。

どうぞよろしくお願い致します。



診療日

内科 月、水、金・午前

心臓内科 月・午後

コミュニティサポート研修会開催報告

2024年3月13日(水)に第19回コミュニティサポート研修会を開催しました。

当研修会は平成27年度から、地域の介護保険事業所の皆さまと当院職員の顔の見える関係
づくりと支援の質の向上を目的に始まったもので、今回は5年ぶりの開催となりました。

年度末での開催でしたが、9事業所より19名の皆さまにご参加いただきました。

グループワークでは、面会等制限がある中での連携のあり方、ご本人やご家族の思いを
汲み、寄り添いながら支援することの大切さなど、どのグループも活発に意見が交わされ
ていました。

研修後のアンケートでは、8割近くの方に満足とご回答いただきました。

ご参加いただいた皆様ありがとうございました。



特定行為教育課程を終えて

水沢病院訪問看護ステーションきらり 看護師長 高橋浩美



訪問看護ステーションきらりは2016年に総合水沢病院内に開設され、今年で8年目となります。病棟から異動した直後は、病院と在宅の違いやギャップに慣れず、戸惑うこともたくさんありました。

訪問看護で、病気や障がいがある方、医療的なケアが必要な新生児から高齢者の利用者さん、ご家族と関わるなかで、地域医療への関りについて考えるようになり、2023年特定行為教育課程（在宅・慢性期領域）を受講しました。

特定行為の内容は、脱水症状に対する輸液の補正、血流のない壊死組織の除去、気管カニューレの交換、胃瘻カテーテルの4行為です。

医師が「看護師による特定行為」実施の必要性を判断し、手順書を交付すれば、訪問看護師がタイムリーに特定行為を提供することができます。

利用者さん、ご家族の負担を軽減し、住み慣れた自宅で安心して生活が過ごせるように、貢献していきたいと思えます。

ご相談ください

「人工呼吸器を付けたけれど家に帰りたい、帰ってきてほしい」

「病院から退院していいと言われたけど、体のことが心配」

などの思いやお悩みをお持ちの方は、ぜひ一度当ステーション(Tel0197-25-3833 病院代表)へご相談ください。



TEL 0197-25-3833
FAX 0197-47-3843
所在地 〒023-0053
岩手県奥州市水沢大手町3丁目1番
(総合水沢病院2階)
営業時間 8:30~17:15
定休日 年末年始(12/29~1/3)

医療連携室からのご挨拶

看護部長兼医療連携室長 佐藤香苗

4月より医療連携室室長を拝命しました佐藤です。

総合水沢病院医療連携室では、常に患者さまご家族さまに寄り添い、地域の皆さまがスムーズに医療と十分な社会福祉を受けていただけ、当院の基本理念である“市民の健康を支える面倒見のいい病院”として、あらゆる困りごとを早期解決できるよう、微力ではありますがスタッフ一同励んでまいります。どうぞよろしく願いいたします。

(前列中央が佐藤)



【お知らせとおねがい】

- 診療申込書が新しくなりました。ご紹介いただく際にご利用ください。
- ご紹介いただく場合は、FAXによる診療申込み(予約)をお願い致します。
- 当日ご紹介の際は、直接診療科の医師へご一報ください。
予約なく直接いらした場合は、長時間お待ちになったり、改めて来院していただく場合があります。患者様のご負担なく、スムーズに診察を受けていただくため、皆さまのご協力をお願いいたします。



奥州市総合水沢病院 医療連携室

〒023-0053

岩手県奥州市水沢大手町三丁目1番地

電話 0197-25-3833 (内線257)

FAX 0197-25-4012 (医療連携室直通)

ホームページ <http://www.mizhsp-iwate.jp>

当院ホームページはこちらから→

